

令和 7年度 10月

自己評価の観点（保育指針に基づくもの）保育園用

山里平和保育園

◎できている○概ねできている△少しはできている×できていない

運営・管理・社会的責任	
① 保育所の保育理念及び基本方針が明文化され、職員、保護者 関係者に周知するための取り組みを行っていますか。	◎
② 保育の質の向上や改善のための取り組みを職員参加により行っ ていますか。	◎
③ 「行事」を保育に取り入れるときには、それが子どもの健やかな育ち につながることを意識していますか。	◎
④ 守秘義務の厳守を周知していますか	◎
⑤ 子どもの安全、健康に対応できるマニュアル（感染症、給食衛生管 理、危機管理、不審者対応、食中毒発生等）が、全職員に周知されていますか。	◎
⑥ 事故防止のための具体的な取り組みを行っています	◎
⑦ 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児 童相談所などの関係機関に照会、通告を行う体制が整っていますか	◎
⑧ 育児相談などの地域の子育て家庭を対象とする子育て支援のための 取り組みを行っていますか。	◎
⑨ 小学校との連携を取っていますか。	◎
⑩ 民生・児童委員や自治会等の地域団体と連携した取り組みを行っ ていますか。	○

自己評価

夏の高温のため、熱中症の対応に苦労することが多かった。エアコンの管理だけでなく水分補給、特に活動の前後には経口補水液を飲ませたりしながら保育した。園庭で遊ぶ期間が短いので、子どもたちにストレスがたまらないように工夫が必要だった。

園庭開放など、計画を立てて行った。また、園舎お披露目として、卒園児や地域の方をお誘いしてこども祭りを開催した。久しぶりの開催ではあったが、たくさんの方が来園し、交流することができた。職員の研修も積極的に参加し、フィードバックもその都度行われ共有することができた。園内研修も救急法や実技など行い、保育に活かされているように感じた。